



玉城町社協理念 ～ 笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくりの実現に向けて ～

三重の赤い羽根共同募金 百貨店プロジェクト 玉城町で開始



令和3年12月16日に調印式が行われ、「ふとんのはしも」と様(写真中央)が百貨店プロジェクトに玉城町ではじめて協賛していただきました。

**三重の赤い羽根共同募金
百貨店プロジェクトとは？**

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、お預かりした寄付金を県内の各地域で地域福祉の推進に役立てています。新たに地域で活動している企業等の皆様に地域のためになる募金百貨店プロジェクトに参加していただくことによって、日常生活と社会貢献をつなぐ「企業と地域住民と共同募金」の新たな関係構築を目指します。



赤い羽根共同募金

ご協力のお礼

今年も10月から各自治区をはじめ、職場などから赤い羽根共同募金活動への協力を賜り、ありがとうございました。

皆さまからの温かいご支援・ご協力のもと

1,478,252円

(12月28日現在)

が、寄せられました。本当にありがとうございました。

なお、ご協力いただいた募金は、県共同募金から配分金として還元され、玉城町の地域福祉事業に役立らせていただきます。

なお、赤い羽根共同募金の運動期間は厚生労働大臣よりの告知により、10月1日から翌年の3月31日までの6か月間とされています。引き続きご理解ご協力をよろしくお願いします。



歳末まごころ訪問のお知らせ

年の瀬迫る12月30日、民生委員の方々が歳末まごころ訪問希望者168名に年末の安否確認を行いながらお届けいただきました。



歳末まごころ訪問の様子

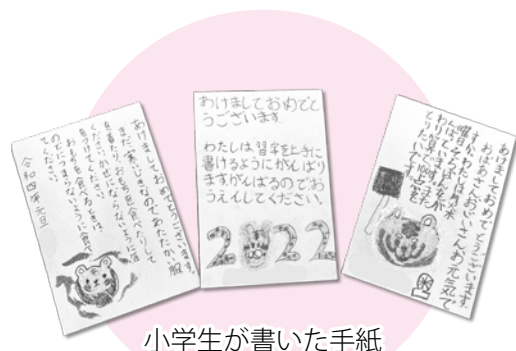
手紙での世代間交流

楽笑会は『楽しく笑顔の交流会』の略称で、閉じこもりがちな高齢者の地域参加の場として地域の世代を超えた交流を学校区内で行うことによって、地域とのコミュニケーションアップを図ることを目的とし、年に一度行われていました。しかし、現在、新型コロナウイルスの影響でつながりづくりが薄れてきている状況で「楽笑会」も中止となった今、人々が直接会することなく、つながりづくりを継続していくために手紙での世代間交流を行うことになりました。

した。

10月頃から各小学校の手紙の授業を利用し、学校区内の75歳以上の独居高齢者の方宛てに手紙を作成していただきました。その手紙は民生委員の手から、独居高齢者の方に届けていただきます。手紙を受け取った方の中で数名の方から小学校宛てにお返事を書いていただき、民生委員から社協へ、社協から小学校へお届けさせていただきました。対面での交流ができませんし、顔と顔が合わせられる日までもつながりづくりを継続できるとを願っております。

ご協力いただいた各学校、民生委員のみなさまありがとうございました。



小学生が書いた手紙

老人クラブ連合会

恒例の門松づくり

12月25日、保健福祉会館入口の門松作りが行われました。

風も強く吹く寒い中、老人クラブ連合会の6名の方により、立派な門松を作ってくださいました。

会員の皆さま、ありがとうございました。



門松作りの様子▶



▲ 老人クラブの皆さま

防災体験教室

避難所運営ゲーム体験教室

田丸小学校、有田小学校、下外城田小学校で、防災体験教室、外城田小学校で避難所運営ゲーム体験教室を防災ボランティア、特定非営利活動法人 ミューチャルエイド東海の森本さんのご協力のもとおこないました。

〈防災体験〉

田丸小学校(4年69名)
有田小学校(6年31名、4年32名)
下外城田小学校(4・5年51名)
簡易トイレ組み立て・風呂敷リュックづくり、卵の殻踏み体験・ロープワーク、防災倉庫等の見学の3チームにわかれ、体験を行い



簡易トイレの組み立て



卵の殻踏み体験



防災倉庫の見学



避難所運営ゲーム体験

ました。

◎簡易トイレの組み立て：小学校の防災備蓄倉庫に実際に入っている簡易トイレの組み立てを練習しました。

◎卵の殻踏み体験：新聞紙でスリッパ作りを体験しました。割った卵の殻の上をまず、素足で歩き、その後、作った新聞紙スリッパを履いて歩き比べました。素足では痛みを伴いますが、新聞紙で作ったスリッパは痛みもなく、その効果に皆感心している様子でした。

◎防災倉庫等の見学：町役場の防災対策室にご協力いただき、防災倉庫には何が入っているのか、どのような方が利用するのかをご説明いただきました。

どの体験も実践的なもので、子

ども達が真剣に学ぶ姿が見受けられました。来年度以降も継続し防災意識の向上を図っていききたいと思えます。

〈避難所運営ゲーム体験〉

外城田小学校(6年46名)
災害が起こった場合、町内各小学校の体育館が避難所になります。そのため小学校のことを良く知っている6年生がミューチャルエイド東海 森本さんにお話していただきながら避難所運営ゲーム体験を行うこととなりました。ゲームをしている子ども達は避難者の方にどのようなアプローチをするのが良いのかなどを考え、真剣に取り組んでいました。

地域福祉座談会

〜だれもが安心して、元気に暮らせるまちをめざして〜

地域福祉座談会の事前授業に三重県立特別支援学校 玉城わかば学園校長越知ひとみさんをお招きし、特別支援学校について、ユニバーサルデザインについてなどお話をいただきました。そして、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小し12月6日(月)、玉城中学校で、小学生12名、中学生12名、地域の方々12名で地域福祉座談会を行いました。

参加者は6グループに分かれ、グループワークを行いました。グループ内で子ども達がクラスで話し合ってきたことや自分の考えなどを発表し、意見を話し合いました。



座談会の様子

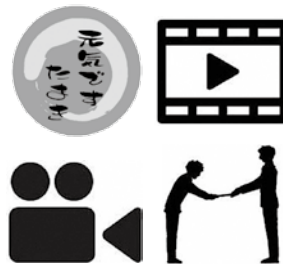
第20回 玉城町社会福祉大会

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、一般参加の募集、障がい者福祉施設販売等は行わず、顕彰、福祉の作文発表、福祉協力校の発表のみの縮小した内容で開催いたします。

【日時】 令和4年1月30日（日）10:00～12:00

【場所】 玉城町保健福祉会館 ふれあいホール

※会場の状況により、予定の日時を変更しています。



なお、当日の様子や、福祉の作文の朗読、福祉協力校の活動報告などを動画で編集し、YouTubeの玉城町社協チャンネルで公開予定ですので、ぜひチャンネル登録をしてお待ちください。

ちょこっと有償ボランティア 助っ人さん大募集！

ちょこっと有償ボランティアは「家の中のことはできる。でも家の外にできるのは不安・・・」という方のお困りごとをお手伝いする有償のボランティアです。

【資格】 ちょこっと有償ボランティアの趣旨を理解し賛同できる方（特別な資格は必要ありません。）

【登録方法】 玉城町社会福祉協議会までお越しいただき、登録用紙のご記入をお願いいたします。
ご来館いただける際は、事前にちょこっと有償ボランティア担当までご一報ください。

【お手伝い内容】 ゴミ出し、買い物支援 など

【お問合せ】 玉城町社会福祉協議会 ☎ 58-6915



〈ご寄附いただいた方のご紹介〉



令和3年12月17日（金）にJA伊勢女性部 野口様（左）より食料品のご寄付、12月24日（金）に京セラドキュメントソリューションズ株式会社様よりご寄附をいただきました。今後、生活困窮者支援や地域福祉活動に役立てていきたいと思っております。ご寄附いただきありがとうございました。

ご寄附(10月～12月)ありがとうございました

元気バス募金箱	71,705円
ギャラリーボナール 前田珠男 様	130,000円
UAゼンセン ミマス労働組合 様	20,000円
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 様	
京セラドキュメントソリューションズ株式会社 労働組合 様	
京セラドキュメントソリューションズ株式会社	
玉城工場社員一同 様	153,744円

玉城町社会福祉協議会 情報発信中！

ホームページ

YouTubeチャンネル



チャンネル登録
お願いします！

身近な社協相談窓口ご案内

心配ごと相談（予約不要）

日 時：毎月10日、30日 13:00～15:00

場 所：玉城町保健福祉会館にて

相談員：民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員

明るく声かけ玉城の日（毎月第3火曜日）
家庭・地域・学校・職場 いつでも・どこでも・だれとでも
あいさつの輪を広げていきましょう。